



2018 年 4 月 16 日

BMW からまったく新しいモデル BMW X2 が誕生

- BMW として、まったく新しいコンセプトを採用し、新しい世界観、新しい価値観を具現化した新型モデル。
- 安全性、快適性を追及し、衝突回避・被害軽減ブレーキを含むドライビング・アシストを全車標準装備。
- スマートフォンとの連動を実現した BMW コネクテッド・ドライブを全車標準装備。

ビー・エム・ダブリュ株式会社(代表取締役社長: ペーター・クロンシュナーブル)は、新しいデザイン・コンセプトを導入し、BMW X モデルらしいオフロード走行と顧客の創造性を駆り立てる都会的な存在感を併せ持つ SAC(スポーツ・アクティビティ・クーペ)である新型 BMW X2 (エックス・ツー)を、全国の BMW 正規ディーラーで本日より受注を開始する。

新型 BMW X2 は、高い機能性や走行性に加えて、個性や創造性を追求しながら BMW の挑戦し続ける姿勢を表現した全く新しいコンセプトのモデルであり、数多くの新しいデザインが導入されている。キドニーグリルは、下部の幅を広げた他には無いデザインとなっており、大型エア・インテークと共に低重心かつワイドな印象を演出している。ルーフ・ラインは、従来のクーペ・スタイルに固執すること無く、BMW X モデルらしい強固な印象を残すやや無骨な形状とすることで、躍動感を表現した。そして、BMW の特徴でもあるホフマイスター・キンクを C ピラーに組み込むことで、ボディ後方まで窓の下部がせり立つラインを取り入れ、シャープで挑戦的なデザインへの拘りを表現している。C ピラーには、歴代 BMW クーペの名車を彷彿とさせる BMW ブランド・ロゴをあしらった。これは、近年採用されていないデザインで、BMW の伝統と創造性を融合させる要素として、モデル・コンセプトを端的に象徴している。

内装は、BMW ならではのドライバーを中心においたコンセプトとモデルの個性を調和させ、低重心のドライバー・シート・ポジションが設定され、スポーティな印象を強調している。また、モデル全体にフラットな造形が採用されているため、広々とした室内空間を実現した。

メーカー希望小売価格(消費税込み)

モデル	希望小売価格
BMW X2 sDrive18i	¥ 4,360,000
BMW X2 sDrive18i M Sport X	¥ 4,810,000
BMW X2 xDrive20i	¥ 4,740,000
BMW X2 xDrive20i M Sport X	¥ 5,150,000

- 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。
- 右ハンドル仕様。

さらに新しい挑戦として、エクストリーム・スポーツからインスピレーションを受けた M Sport X モデルがライン・アップに登場した。BMW X モデルのオフ・ロード・キャラクターが強調されたデザインで、フローズン・グレーのシャープかつ洗練されたアクセントがちりばめられた専用装備などにより、新型 BMW X2 の個性をより強調したデザインとなっている。

また車両の全高が 1,535mm であることから、一般的な機械式駐車場にも収まるボディ・サイズで、実用性も兼ね備えたモデルとなっている。

新型 BMW X2 その他の外装デザインの特徴について

➤ ヘッドライト

ヘッドライトのデザインも、新型 BMW X2 のスポーティなキャラクターを強調している。LED デイタイム・ランニング・ライトを組み込んだ伝統的な丸形 2 灯式デザインとフォグライトの組み合わせにより、一目で BMW の X モデルであると識別できる。中央寄りのライトが外側よりやや小さくデザインされているため、シャープでダイナミックな新型 BMW X2 の外観を生み出している。

➤ テール・ライト

新型 BMW X2 のリヤ・エンドは、水平のラインを強調したデザインによって、車両が路面に密着しているような印象を生み出し、幅の広さを強調することでスポーティな印象を強めている。これらのラインは、高い位置に設置されたテール・ライトにも現れている。LED テール・ライトには、BMW X モデル特有の T 字形の光源部と BMW クーペの特徴である L 字形の輪郭が組み合わさった形状が採用されている。これにより、新型 BMW X2らしい個性的なりや・デザインとなっており、夜間でも容易にこのモデルであると識別可能となっている。

➤ リヤ・バンパー

新型 BMW X2 のワイドでしっかりと路面を捉えたスタンスは、後方から見るとより伝わってくる。特に、水平方向にデザインされたラインと、特徴的な造形のリヤ・バンパーが、ワイドな印象を強調している。BMW X2 M Sport X には、コントラスト・カラーのフローズン・グレーで塗装された専用デザインのディフューザーが装備されている。また、リヤ・バンパーとテールゲートに新しいデザインを採用し、1 枚板状のリヤ・エプロンに被さるように組み込まれていることで、全体として極めて調和のとれたデザインとなっている。さらに、直径 90mm の大型エキゾースト・テールパイプが装備され、存在感とスポーティさ強調している。

新型 BMW X2 M Sport X: エクストリーム・スポーツに触発されて

新型 BMW X2 M Sport X のデザインは、全体として強いコントラストを感じさせるフローズン・グレーをアクセントにしている。このフローズン・グレーは M Sport X のパーツに特化して使用しており、どの角度から見ても目に付くように配置され、外観上の特徴となっている。また、新型 BMW X2 M Sport X には、このモデル専用の大径 19 インチ・スタイリング 722 M

ホイールが標準装備され、さらにオプションとして、より大径となる 20 インチ M ライト・アロイ・ホイールも装備可能で、よりシャープなデザインを演出することが可能である。内装は、上質さとスポーティさを強調するため、イエローのコントラスト・ステッチが施された、マイクロ・ヘキサゴン・ファブリック／アルカンターラ・アンソラジット・コンビネーション・シートが採用されている。インテリア・トリムには、繊細な加工が施され、より洗練された室内空間を演出するアルミニウム・ヘキサゴン・アンソラジット・インテリア・トリムが、新型 BMW X2 M Sport X 専用として新たに採用されている。そのデザインには、新型 BMW X2 のエクステリア・デザインの特徴でもある、ヘキサゴン形状が反映されている。

あらゆる道で、心躍らせるスポーティな走り

新型 BMW X2 のサスペンションは、優れた俊敏性と高い運動性能を実現している。ドライビング・パフォーマンス・コントロール・スイッチを使えば、車両の走行特性を調整すること可能で、標準モードの COMFORT のほか、燃料消費効率を重視した ECO PRO や、スポーティな走りを実現する SPORT モードが設定されている。M Sport X モデルでは、M スポーツ・サスペンションが標準装備されている。このサスペンションには、堅めのスプリングとダンパーが採用され、一層スポーティなロード・ホールディングを実現する。さらに、いかなる路面状況においても卓越した運動性能を発揮するインテリジェント 4 輪駆動システム「xDrive」を搭載した xDrive20i では、ステアリングの角度やホイールの回転速度などの車両データから、オーバーステアやアンダーステアなどの兆候を察知し、瞬時に前後アクスルへの駆動トルクを可変配分することで、高い安定走行を実現する。これにより、SAC としてのスポーティさ、ダイナミックな走行性能と、快適性や安全性を高次元で兼ね備えたモデルとなっている。

安全機能・運転支援システム

「ドライビング・アシスト」

新型 BMW X2 に搭載される、ドライビング・アシストは、BMW の安全機能・運転支援システムである。日常走行域での急停止や飛び出し等を瞬時に判断し警告する。また、オプションで ACC を装備することで、高速走行時や渋滞時に安定した走行を継続しやすいようにサポートする機能が追加され、安全性と利便性を向上させる。

➤ レーン・ディパーチャー・ウォーニング

車線からクルマが逸脱しそうになると、ステアリング・ホイールを振動させてドライバーに警告を促す。

➤ 前車接近警告機能

前車に追突する危険性が高まった際に、ドライバーに警告を発する。

➤ 衝突回避・被害軽減ブレーキ

追突が不可避な場合に、システムが自動的にブレーキをかけて衝突を回避・被害の軽減を図る。また、歩行者検知機能の採用により、歩行者への接近に対しても、ドライバーへの警告と衝突回避・被害軽減ブレーキを作動させる。

➤ ACC／アクティブ・クルーズ・コントロール(ストップ&ゴー機能付)*

任意の速度をベースに、前方の車両との車間距離を維持しながら自動で加減速を行い、低速走行時には車両停止まで制御を行なう。

*: ACC はオプションとなります。

BMW コネクテッド・ドライブ標準装備

BMW コネクテッド・ドライブは、「もしもの時に備える万全の安全性」と「カーライフを進化させる革新の利便性」を実現し、それぞれ、以下の機能がある。

もしもの時に備える万全の安全性

➤ BMW SOS コール

深刻な事故が発生した際、車両から自動的に SOS コールを発信。コール・センターへの音声接続とともに、車両情報・位置情報や衝突状況といった情報も送信されるため、ドライバーが意識を失っている場合でも、スピーディな救急対応が可能である。また、必要に応じて手動で車内の SOS ボタンからコール・センターに連絡することもできる。

➤ BMW テレサービス

車両が自動的に整備関連のデータを指定の正規ディーラーに送信する。これにより、より正確かつスピーディなサービスを受けることが可能である。車両のバッテリー電圧が規定より低下するなどの異常が発生した際にも、自動的に BMW 正規ディーラーに通知する。路上故障などのトラブルが発生した場合には、車載コントロール・ディスプレイのメニューから「BMW エマージェンシー・サービス」に連絡をすることができ、オペレーターとの音声通話に加えて、車両の位置情報や車両ステータス（ガソリン残量、走行状況など）のデータもコール・センターに送信されるため、より迅速なエマージェンシー・サービスの手配が可能である。

カーライフを進化させる革新の利便性

➤ BMW リモート・サービス

スマートフォンを利用して車両を遠隔操作できるサービスである。スマートフォン専用アプリ「My BMW リモート App」を介して、車外からベンチレーションを起動させたり、ドアのロックやロック解除が行える。また、パソコンやスマートフォンで事前に検索した目的地情報を車両に送信し、ナビゲーションに設定することも可能である。

➤ BMW オンライン

車載通信モジュールを利用して、車内のコントロール・ディスプレイから最新のニュースや天気予報を閲覧・検索ができる。

➤ BMW APPs

BMW 専用アプリ「BMW Connected」をスマートフォンにダウンロードし車両に接続することにより、車内のコントロール・ディスプレイと iDrive コントローラーを利用して専用ア

プリ内の様々なコンテンツを愉しむことができる。例えば、Twitter の更新情報を視認性に優れた車内のコントロール・ディスプレイで確認ができる。テキストの読み上げ機能を使えば、運転中でも車両のオーディオから友達の投稿を聞くことが可能である。

主な車両諸元

- BMW X2 sDrive18i
全長 4,375mm、全幅 1,825mm、全高 1,535mm、ホイールベース 2,670mm、車両重量 1500kg、車両総重量 1775kg、排気量 1498cc、直列 3 気筒ガソリン・エンジン、最高出力 140PS(103kW)/4,600rpm、最大トルク 220Nm/1,480-4,200rpm、燃料消費率 15.6km/L
- BMW X2 xDrive20i
全長 4,375mm、全幅 1,825mm、全高 1,535mm、ホイールベース 2,670mm、車両重量 1620kg、車両総重量 1895kg、排気量 1998cc、直列 4 気筒ガソリン・エンジン、最高出力 192PS(141kW)/5,000rpm、最大トルク 280Nm/1,350-4,600rpm、燃料消費率 14.6km/L。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インタラクション・センター:フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。

受付時間: 平日 9:00-19:00／土日祝 9:00-18:00
BMW インターネット・ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:
BMW Japan Corp. 広報室:03-6259-8026(製品広報)